

1. Whether we are alone, with our friends or family, or in a crowd in the city,
advertising is always with us. (新潟大)

【語句リスト】

advertising: 広告

2. ①Peace negotiations generally follow a set pattern, regardless of whether they are for a regional conflict or civil war. ②In any case, what is important is that those responsible for assistance should take part in the negotiations from the start, that is, initial negotiations aimed at reaching agreement on the key issues. (奈良女子大)

【語句リスト】

peace negotiation: 和平交渉 generally: 概して、一般的に follow: ~をたどる
a set pattern: 決められた手順 regardless of A:Aに関係なく regional conflict: 地域紛争
civil war: 内戦 in any case: いずれにせよ be responsible for A:Aに対して責任がある
assistance: 支援 take part in A:Aに参加する、加わる initial: 最初の be aimed at A:Aを意図する
agreement: 合意 a key issue: 重要な問題

【解答&解説】

1.

【解説】

文頭の whether の見極め方については **LESSON BOOK REVIEW Rule-59** を参照せよ。
本問は whether節の後ろに主節(advertising is ~ us)があるので、whether を「～であろうとなかろうと」と訳せばいいとわかる。

【解答】

「私達が一人でいようと友人や家族と一緒にであろうと、また街の人込みの中にいようと、
広告は常に私達と共に(の周りに)ある」

2.

【解説】

①

㊸は peace negotiation、㊹は followed、a~pattern がOの SVO構文。
regardless of は「～に関係なく」という意味の頻出の前置詞句。その regardless of
の直後に置かれているので、whether節は「～かどうか」と訳せばいい。

②

In any case は「前置詞+名詞」なので主要素ではない。What is important が㊸、is が
㊹、that節全体がCのSVC構文。that節がCになる理由については **LESSON BOOK
REVIEW Rule-19** を参照せよ。

問題はthat節内。まず those responsible for assistance の those は「the+people」
の代用 (**LESSON BOOK REVIEW Rule-55** を参照せよ)。

those people who are responsible for assistance

とも言い換えられる。

④『スマートリーディングLESSON BOOK』を持っている人は 261ページを参照するとい
い。

「支援に(対して)責任を持っている人々」と訳す。

後半の that is は「すなわち」と訳し、前の the negotiations と 後ろの the initial negotiations が同格になっていることを示している (LESSON BOOK REVIEW Rule-61 を参照せよ)。

それから the initial negotiations の後ろの aimed は過去分詞で、aimed~issues までは the initial negotiations を後置修飾している。aim には「aim at A: Aを狙う、Aを目指して進む」という自動詞の用法もあるのだが、本問ではそれでは意味不明なので「aim A at B: AをBに向ける」という(他動詞の)aim の過去分詞と考える。

【解答】

「概して和平交渉は、それが地域紛争のためのものなのか、内戦のためのものなのかどうかに関係なく、決められた手順に従うものである。いずれにせよ、重要なことは、支援責任者が最初から交渉に加わるべきだということである。つまり重要な問題についての合意に達することを意図した最初の交渉に(最初から加わるべきだということ)、である」